

壇の岡

3月15日(金) 第42号
発行責任者
鮫川中学校長 角田敏文

教育目標

強	美	学
心	心	よく
身	豊	心
を	か	学
鍛	で	び
え	思	自
た	い	己
く	や	を
ま	り	高
し	が	め
い	あ	る
生	る	生
徒	生	徒
	徒	



こちらから
各学年だよ
り等がスマ
ートフォン
からご覧
できます。

最後の定期テストも終わり結果も出たところで、今年度の学習状況を振り返ってみましょう。緊張しながら受けた第1回定期テスト。部活動を頑張っていたときの第2回定期テスト。家庭学習が充実して最後の第3回定期テスト。そして最後の第4回定期テストなど。自分で一年間の学習状況を振り返ってみるものさしは三つあります。それ自分自身(本人)、そしてお子さんをはかってみてください。

①常に明確な目標を持っていますか？

夢は持っているけれど、それを実現するために、どうしたらよいかわからない人は、夢を目標に変え、それが具体的にいつまで、どのように、どうなりたいかを描きましよう。そのためにか、どうするかという計画が生まれる。計画ができると人は行動します。行動するエネルギーがやる気です。長期的に大きな目標、中間の目標、そして達成できそうな近くの目標。3階段にすると目標は立てやすいです。

②学習環境は、整頓されていますか？

学習に必要なのは集中力です。

家庭が集中できる環境かどうか。学習机はきれいでか。机の上にマンガや菓子、ゲーム機など散乱していませんか。せいかく勉強する気になっても、気が散ってしまいがち集中できません。かばんや筆箱の中はきれいですか。ばんからといって、散らかった机の上を親が片づけてしまつては、子どもはいつまでたつても片づける能力が身につきません。学習しやすい環境を自分で整えられようになつてこそ、自主的に学習もできるようになります。

片付けの基本は、「しまう場所を決めておく」「使い終わったら元あつた場所に戻す」です。

③ ノートはきちんとていねいに書かれていますか？

ノートは、自分自身がきちんと理解できていないとそれぞれ項目を合わせて整理すること、項目がそろってないと、家庭学習で復習することできません。まず、

④活発に部活動に参加していますか？

ノートをきちんといねいに書くことが学習の土台です。

学習と部活動は全く関係がないようにですが、実は大いに関係があります。部活動で一生懸命汗を流し疲れて帰ってきて、短い時間で勉強した方が能率的でしかも、頭に入ります。つまり、部活動でさえ一生懸命になれない人は、勉強にも一生懸命になれないのです。部活動は心の張りの土台です。

①・②・③・④で思い当たる
ところはありませんか？『4月か
らやる』などと言っていないで、
今日から始めてほしいです。

素晴らしい卒業式

事、厳格な雰囲気の中、大きな返
 に溢れた温かい卒業式でした。
 立派な足跡を残してくれた3年
 生を、感謝の気持ちで送り出す
 ことができました。今日の卒業
 式を体験し、どんな卒業生にな
 りたいか、どんな卒業式を迎え
 たいか考えてほしいです。

22	21	20	19	18
金	木	水	火	月
修了式・愛校清掃 職員会議・部活動中止	学期末学年集会	学石杯中学校バレーボール大会 春分の日		

週の行事予定

春休みに向けて

五日（火）県立高校前期選抜学力検査の日、一・二年生は校内実力テストを行いました。

度基礎だけをやり直してください。
 策教材（2年生）を使い、もう一
 激しい教科だけを教科書と受験対
 科の点数の推移です。落ち込みの
 次に作戦を立てる目安は、各教
 ださい。
 に、すっかり原因を突き止めてく
 す。同じ失敗を繰り返さないため
 は、必ず何か原因があったはずで
 して下さい。上がり下がりの方に
 点数の推移の分析をグラフで確認
 月・三月）ありました。必ず合計
 実力テストは三度（七月・十二